

令和4年度地方創生推進交付金事業評価書

担当課:交通政策課,茨城県

1 事業概要

事業名	いばらきサイクルツーリズム推進強化事業				
総合戦略における位置付け	基本目標	II 新たなひとの流れを生み出す			
事業目的	新たに設立した官民の協議会と連携しながら、継続したサイクルツーリズムの推進による地域振興につなげるとともに、サイクリングツアーなどの移住・定住の促進に関わる施策を推進することで、将来的に人口増大及び産業振興、また地域の雇用確保に繋げる。併せて、サイクルツーリズムによる滞在型観光の構築を通じた消費喚起策を講じるほか、自転車活用推進によるサイクリング立県いばらきとしての地域ブランドを確立することで、地方創生を実現する。				
事業期間	2021(令和3)年度～2023(令和5)年度				
事業費(千円)	総事業費	2021(令和3)年度	2022(令和4)年度	2023(令和5)年度	
	交付金対象	1,240	384	428	428
	交付金(交付率50%)	620	192	214	214
事業内容	市内でのサイクルツーリズムの機運の醸成及び理解の促進に向け、市民に向けた自転車マナーの啓発を実施する。併せて、県や協議会と連携し、全県的なサイクルツーリズムの推進に向け、誘客促進や情報発信のための事業を実施する。				

2 本事業における重要業績評価指標(KPI)の達成状況と評価

(1)KPIの達成状況

KPI項目		基準値 2020(令和2)年度	目標値 2022(令和4)年度	実績値 2022(令和4)年度	【参考】目標値 2023(令和5)年度
1	サイクリスト宿泊者数 (単位:人)	0	170	779	558
2	サイクリングを伴う教育旅行の誘致回数(単位:回)	0	5	5	15
3	移住・定住向けサイクリングツアーの参加者数(単位:人)	0	25	17	50
達成率平均値 (実績値-基準値)/(目標値-基準値)			209%	達成度	地方創生に非常に効果があった

(2)評価

評価
<p>自転車の交通ルールの周知及びマナー啓発を図るため、啓発チラシの配布や、シェアサイクル利用者へのヘルメットの貸し出しを行った。併せて、サイクリングの推奨ルートを示したマップの作成・配布を行うなど、サイクルツーリズムの機運の醸成及びサイクリングへの理解の促進にも取り組んだ。</p> <p>また、県や協議会と連携し、袋田の滝や竜神大吊橋等の里山の風景が広がる地域を巡る「奥久慈里山ヒルクライムルート」及び美しく変化に富んだ海岸線を巡る「大洗・ひたち海浜シーサイドルート」の情報発信や、新たなモデルルートの作成などに取り組み、広域におけるサイクルツーリズムを推進した。これらの取組によって、本事業の目標を達成できたものと評価する。</p>

3 今後の取組

方針	主な取組
事業を継続する	市民に向けたサイクルツーリズムの機運の醸成及び理解の促進に向け、引き続き、市内での自転車の交通ルールの周知及びマナーの啓発を実施するとともに、シェアサイクルの推奨回遊ルートを示すマップの作成を行う。併せて、県や協議会と連携し、全県的なサイクルツーリズムの推進に向け、誘客促進や情報発信を行う。